

項目名**(3) 医療と介護の連携に係る入退院支援ルールについて****■ 現状（概要）**

○事業目的

急性期・回復期の病院から在宅へ患者が円滑に移行するために、介護保険の適用が考えられる退院患者の情報をもれなく介護支援専門員につなぐことができるシステムの定着を図る。

○事業主体

鹿児島市，日置市，いちき串木野市，急性期・回復期を中心とした参加病院，居宅介護支援事業所等，鹿児島地域振興局保健福祉環境部（伊集院保健所）

○事業内容

平成26年度に病院から介護支援専門員への確実な引継ぎ実現のため「退院支援ルール」を策定し，平成27年2月から47病院と介護支援専門員で運用を開始。

定期的に運用状況の確認・評価や会議を開催した。令和3年6月現在の参加状況は，医療機関59病院，居宅介護支援事業所等が251か所となっている。

令和2年度から「入退院支援ルール」と名称を変更。

■ 取組状況

○令和3年度における進捗状況

- ・在宅医療介護連携推進に係る3市の連絡会の開催（令和3年5月）
- ・運用状況確認調査の実施（居宅介護支援事業所及び参加医療機関）
（令和3年6月実施分）
- ・病院連絡会運営会議の開催（令和3年8月3日）
- ・介護支援専門員代表者会議コア会議の開催（令和3年8月12日→中止）
- ・医療・介護合同検討会議の開催（令和3年12月3日オンラインにより開催）
（代表参加医療機関10カ所 16名，代表介護支援専門員10名）

■ 成果

○退院調整漏れの改善状況（介護支援専門員調査結果から）

調査時期	調整漏れの割合（ ）は参加病院
平成26年度（運用前）（6月）	31.5%（24.2%）
平成27年度（1回目）（6月）	18.7%（15.9%）
（2回目）（12月）	16.8%（15.1%）
平成28年度（1回目）（6月）	15.9%（13.1%）
（2回目）（12月）	13.7%（10.9%）
平成29年度（1回目）（6月）	※ 7.3%（5.3%）
（2回目）（12月）	9.6%（8.1%）
平成30年度（5月）	18.6%（14.1%）
令和元年度（6月）	10.0%（9.4%） ※※
令和2年度（8月）	7.3%（7.2%） ※※
令和3年度（5月）	3.7%（3.5%） ※※

※ 参加医療機関以外の医療機関から退院する患者の調整漏れも含まれる。

※※ 令和元年度以降は，介護支援専門員から病院担当者への退院支援連絡も含めて算出

■ 課題

- 1 新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため対面での会議が実施できず、オンラインを利用し、運用状況に関する評価の取組や推進について協議したが、具体的な協議が難しいと感じた。
- 2 病院退院支援担当者・居宅介護支援事業所の各担当が必要とする情報の共有が難しい。患者の入退院に係る情報連携がFAX等でも可能となったこともあり、十分に情報共有できず、調整がうまくいかない事例がある。

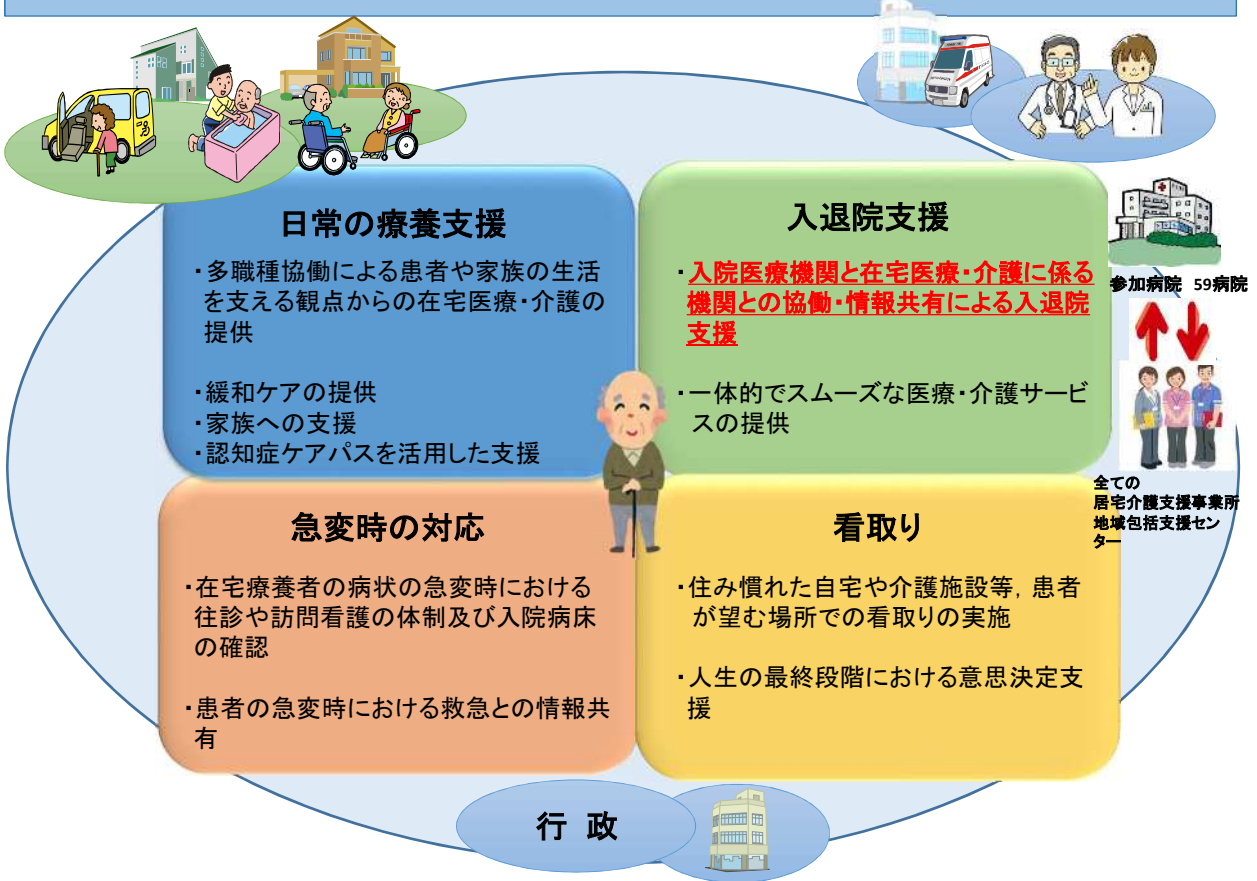
■ 今後の予定

- 1 鹿児島保健医療圏域入退院支援ルールの推進
 - (1) 入退院支援ルールの周知
 - (2) ルール運用における介護支援専門員及び医療機関等による対面形式での会議の開催
 - (3) 鹿児島保健医療圏における医療介護連携の推進

■ 依頼事項等

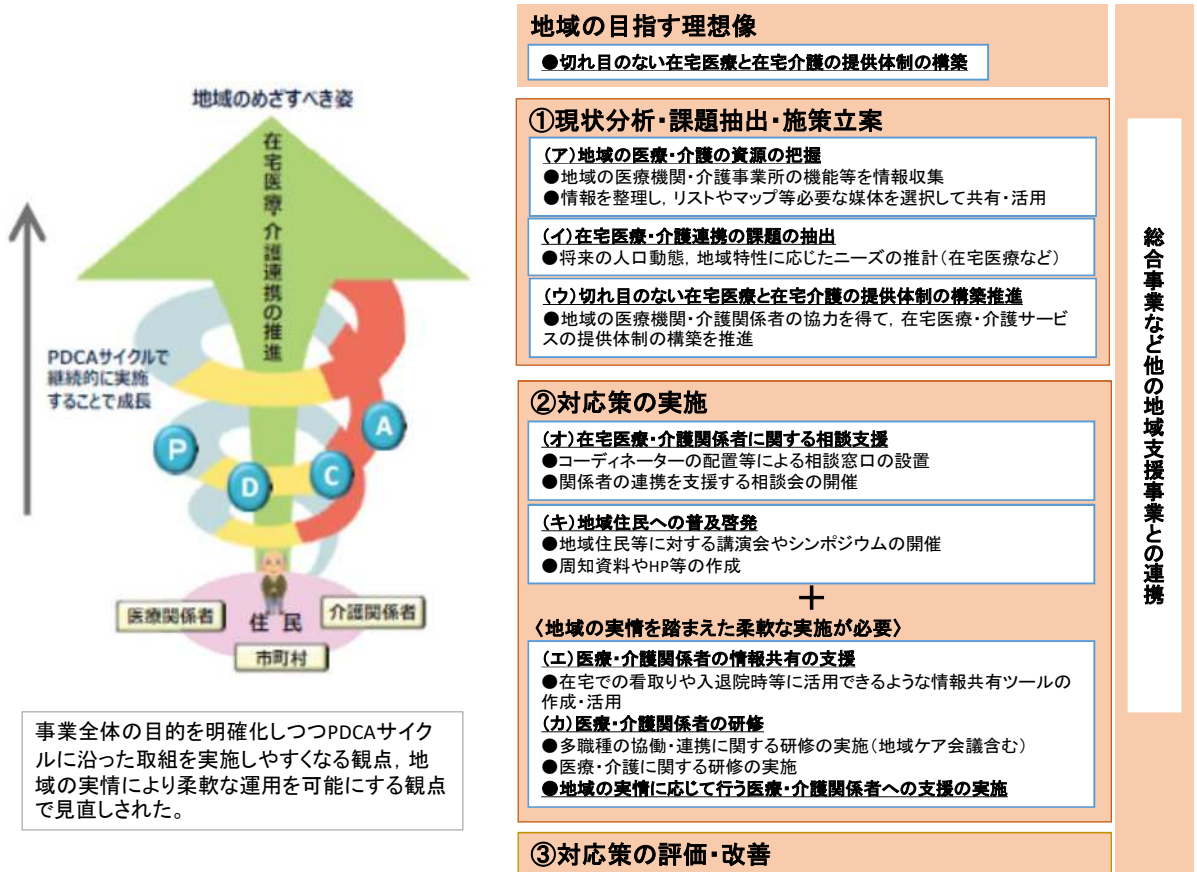
医療や介護の関係団体、行政機関におかれては、入退院支援ルールのさらなる周知や、情報連携にかかる効果的な取組などの推進に取り組んでいただきますようお願いいたします。

在宅医療と介護連携のイメージ(在宅医療の4場面別にみた連携の推進)



出典:在宅医療・介護連携推進事業の手引き Ver.3 一部改変

「8つの事業項目」から「PDCAに沿った取組」への見直しイメージ



出典:在宅医療・介護連携推進事業の手引き Ver.3

鹿児島保健医療圏域入退院支援ルール参加状況



- 病院 **59カ所** [急性期・回復期を中心とした病院等]
 - 居宅介護支援事業所 **202カ所**, グループホーム等 **27カ所**
 - 地域包括支援センター **22カ所** (サブセンター含む) (R3. 6現在)
- * 圏域内介護支援専門員全員と予防プラン作成者**

いちき串木野市

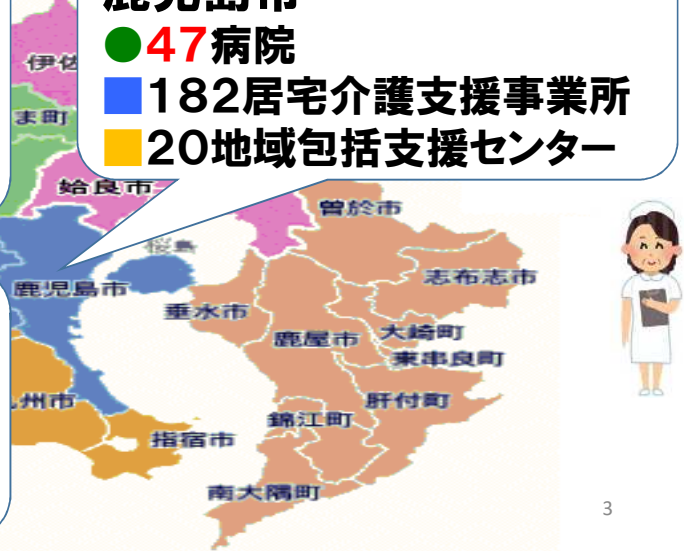
- **6病院**
- **7居宅介護支援事業所**
3小多機, 8グループホーム
- **1地域包括支援センター**

鹿児島市

- **47病院**
- **182居宅介護支援事業所**
- **20地域包括支援センター**

日置市

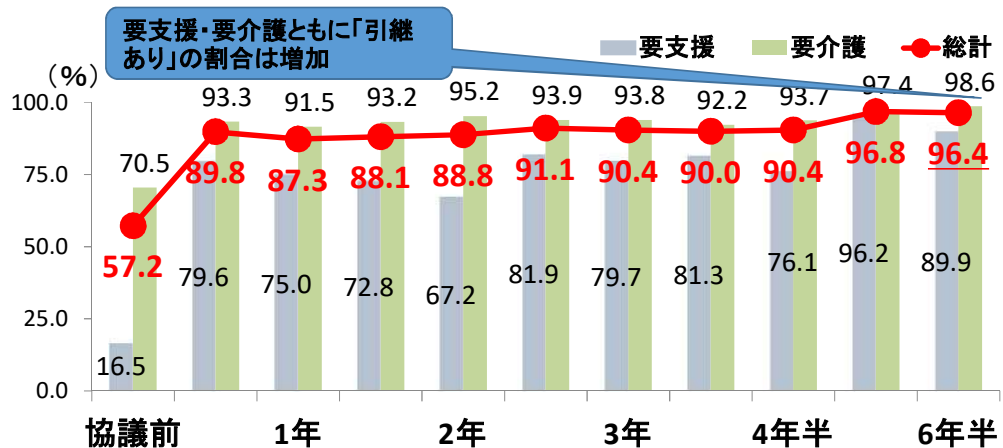
- **6病院**
- **14居宅支援事業所**
4小多機, 13グループホーム
- **1地域包括支援センター**



3

運用状況調査結果 (令和3年6月分)

入院時引継ありの変化



退院時の引継漏れ率の変化

